

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成28年2月12日(2016.2.12)

【公表番号】特表2015-503587(P2015-503587A)

【公表日】平成27年2月2日(2015.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2015-007

【出願番号】特願2014-551343(P2014-551343)

【国際特許分類】

A 6 1 K	8/899	(2006.01)
A 6 1 K	8/81	(2006.01)
A 6 1 K	8/897	(2006.01)
A 6 1 K	8/891	(2006.01)
A 6 1 K	8/31	(2006.01)
A 6 1 K	8/25	(2006.01)
A 6 1 K	8/06	(2006.01)
A 6 1 Q	1/04	(2006.01)
A 6 1 Q	5/12	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	8/899
A 6 1 K	8/81
A 6 1 K	8/897
A 6 1 K	8/891
A 6 1 K	8/31
A 6 1 K	8/25
A 6 1 K	8/06
A 6 1 Q	1/04
A 6 1 Q	5/12

【誤訳訂正書】

【提出日】平成27年12月18日(2015.12.18)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも一つの末端官能化イオン性シリコーンおよび少なくとも一つの膜形成剤を含有するパーソナルケア組成物。

【請求項2】

末端官能化イオン性シリコーンが、式：

$M^1_a M^2_b M^3_c D^1_d D^2_e D^3_f T^1_g T^2_h T^3_i Q_j \quad (I)$

(式中：

$M^1 = R^1 R^2 R^3 S i O_{1/2}$

$M^2 = R^4 R^5 R^6 S i O_{1/2}$

$M^3 = R^7 R^8 R^9 S i O_{1/2}$

$D^1 = R^{10} R^{11} S i O_{2/2}$

$D^2 = R^{12} R^{13} S i O_{2/2}$

$D^3 = R^{14} R^{15} S i O_{2/2}$

$T^1 = R^{1 \sim 6} SiO_3 / 2$
 $T^2 = R^{1 \sim 7} SiO_3 / 2$
 $T^3 = R^{1 \sim 8} SiO_3 / 2$
 $Q = SiO_4 / 2$

(式中：

R^1 、 R^2 、 R^3 、 R^5 、 R^6 、 R^8 、 R^9 、 R^{10} 、 R^{11} 、 R^{13} 、 R^{15} および R^{16} は、各々独立して、1～60の炭素原子を有する脂肪族、芳香族または一価のフッ化炭化水素基であり；

R^4 、 $R^{1 \sim 2}$ および $R^{1 \sim 7}$ は、各々独立して、イオン対を有し、そして式-A-I^x-M_n^y⁺を有する一価の基、または式-R'-N⁺(R'')₂-R'''-I⁻を有する双性イオンであり、式中、Aは、少なくとも一つの離間原子を有する離間部分であり、該離間部分は、二価の炭化水素基およびヒドロカルボノキシ基からなる群より選択され、I⁻は、イオン基であり、R'は、1～20の炭素原子を有する二価の炭化水素基であり、R''は、1～20の炭素原子を有する一価の炭化水素基であり、R'''は、2～20の炭素原子を有する二価の炭化水素基であり、そしてM_nは、各々独立して、水素、またはアルカリ金属、アルカリ土類金属、遷移金属、第四級アンモニウム基およびホスホニウム基から独立して選択されるカチオンであり；

R^7 、 $R^{1 \sim 4}$ および $R^{1 \sim 8}$ は、各々独立して、-CH₂CH(R¹⁹)(C_nH_{2n})-O-(C₂H₄O)_p-(C₄H₈O)_q-R¹⁹であり、式中、R¹⁹は、水素または上記定義のR¹基であり；上付き文字xおよびyは、正の整数であり、但し、x=n yであり；下付き文字nは、各々独立して、0～6の値を有し、そして下付き文字o、pおよびqは、各々独立して、0～1000の値を有し、但し、o+p+q=1である)であり；そして、

下付き文字a、c、d、e、f、g、h、iおよびjは、各々独立して、0または正の整数であり、但し、2a+b+c+d+e+f+g+h+i+j=4500およびb=2である)を有する、請求項1に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項3】

末端官能化イオン性シリコーン(I)において、R¹、R²、R³、R⁵、R⁶、R⁸、R⁹、R¹⁰、R¹¹、R¹³、R¹⁵およびR¹⁶基の各々が、独立して、メチル、エチル、n-プロピル、イソプロピル、n-ブチル、イソブチル、tert-ブチル、n-ペンチル、イソペンチル、ネオペンチル、tert-ペンチル、ヘキシリル、ヘプチル、オクチル、ノニル、デシル、シクロペンチル、シクロヘキシリル、シクロヘプチル、メチルシクロヘキシリル、ナフチル、トリル、キシリル、エチルフェニルおよびベンジルから選択される、請求項2に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項4】

末端官能化イオン性シリコーン(I)において、二価の離間基Aが、アルキレン基-(CH₂R²⁰)-_m(式中、R²⁰は、水素原子またはR¹基であり、そして下付き文字mは、1～100の範囲の正の整数である)である、請求項2に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項5】

末端官能化イオン性シリコーン(I)において、二価の離間基Aが、-(CH₂R²¹)_kC₆H₄(CH₂)_r-、-CH²CH(R')²(CH₂)_kC₆H₄-または-CH₂CH(R²²)(CH₂)_rC₆H₃R²³(式中、R'は、水素またはR¹基であり、R²¹は、水素またはR¹基であり、R²²は、水素またはR¹基であり、R²³は、1～20の炭素原子の一価のラジカルであり、そして下付き文字kおよびrは、0、または正の整数であり、但し、0≤k+r≤100の制限を受ける)から選択されるアリーレン基である、請求項2に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項6】

末端官能化イオン性シリコーン(I)において、二価の離間基Aが、-(CH₂R²⁴)_s-(O-CH₂R²⁴CH₂)_s、および-O-(CH₂)_t- (式中、R²⁴は、水素

または R¹ 基であり、 s は、 0 ~ 50 の値を有し、 s' は、 1 ~ 50 の値を有し、そして t は、 0 ~ 50 の値を有し、但し、 1 - s + s' + t ≤ 100 の制限を受ける) から選択される炭化水素基である、請求項 2 に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項 7】

末端官能化イオン性シリコーン (I) において、イオン対を有する基および双性イオンにおける I⁻ が、スルホン酸塩 - SO₃⁻ および硫酸塩 - OSO₃⁻ から選択される、請求項 2 に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項 8】

末端官能化イオン性シリコーン (I) において、M⁺ が、Li、Na、K、Cs、Mg、Ca、Ba、Zn、Cu、Fe、Ni、Ga、Al、Mn、Cr、Ag、Au、Pt、Pd、Ru および Rh から選択される、請求項 2 に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項 9】

末端官能化イオン性シリコーン (I) において、双性イオンにおける R' が、1 ~ 20 の炭素原子を有する二価の炭化水素ラジカルであり、R'' が、1 ~ 20 の炭素原子を有する一価の炭化水素ラジカルであり、そして R''' が、2 ~ 20 の炭素原子を有する二価の炭化水素ラジカルである、請求項 2 に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項 10】

末端官能化イオン性シリコーン (I) において、下付き文字 a、c、d、e、f、g、h、i および j が、各々独立して、0、または正の数であり、但し a + b + c + d + e + f + g + h + i + j ≤ 4500、b ≤ 2 の制限を受ける、請求項 2 に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項 11】

末端官能化イオン性シリコーン (I) において、下付き文字 b が、2 であり；下付き文字 a、c、e、f、g、h、i、j、k、1 および m が、0 であり；下付き文字 d が、5 ~ 1000 であり、R⁵、R⁶、R¹⁰ および R¹¹ が、メチルまたはエチルであり；R¹⁰ が、-CH₂CH(H または CH₃) - A - SO₃M であり；A が、二価のベンジルラジカルであり；そして、M⁺ が、Li、Na、K、Ag、第四級アンモニウム基、アンモニウム塩またはホスホニウム基である、請求項 10 に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項 12】

末端官能化イオン性シリコーン (I) が、スルホン酸ナトリウムキャップされたポリジメチルシロキサン、スルホン酸銀キャップされたポリジメチルシロキサン、スルホン酸マグネシウムキャップされたポリジメチルシロキサン、スルホン酸カルシウムキャップされたポリジメチルシロキサン、スルホン酸亜鉛キャップされたポリジメチルシロキサン、およびスルホン酸トリエタノールアンモニウムキャップされたポリジメチルシランの少なくとも一つである、請求項 2 に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項 13】

膜形成剤が、オルガノシロキサン樹脂、炭化水素ポリマー、少なくとも一つのヘテロ原子を含有する炭化水素ポリマー、フッ素原子含有炭化水素ポリマー、および粘土からなる群より選ばれる少なくとも一つである、請求項 2 に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項 14】

オルガノシロキサン膜形成剤は、各々の比率が、R_nSiO_{(4-n)/2} (式中、n は、0 ~ 1.50 の間の値であり、そして R は、独立して、メチル、トリフルオロメチル、フェニレンメチル、およびフェニル基から選択される) の関係を満たすような R₃SiO_{1/2}、R₂SiO、RSiO_{3/2} および SiO₂ 単位の組み合わせを含む、請求項 13 に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項 15】

炭化水素ポリマー膜形成剤が、ポリブテン、ポリイソブテン、ポリシクロペニタジエン、ワセリン、および鉱物油からなる群より選ばれる少なくとも一つである、請求項 13 に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項 16】

少なくとも一つのヘテロ原子を含有する炭化水素ポリマーが、ポリビニルピロリドン（P V P）／エイコセンコポリマー、P V P／ヘキサデセンコポリマー、アクリル酸コポリマー、およびポリビニルアルコールからなる群より選ばれる少なくとも一つである、請求項13に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項17】

膜形成粘土が、変性粘土、非変性粘土、c l o i s i t e 30B、モンモリロン石（NaMMT）、LDH、およびベントナイトからなる群より選ばれる少なくとも一つである、請求項13に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項18】

少なくとも一つの非官能化シリコーンを更に含有する、請求項2に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項19】

少なくとも一つの有機溶媒を更に含有する、請求項2に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項20】

油中水または水中油エマルジョンとして製剤化される、請求項2に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項21】

パーソナルケア組成物が、デオドラント、スプレー、スティックおよびロールオン式製品を含む、制汗剤、制汗／デオドラント、シェービング製品、スキンローション、保湿剤、化粧水、バス製品、洗浄剤製品、シャンプー、コンディショナー、一体化シャンプー／コンディショナー、ムース、スタイリングジェル、ヘアスプレー、毛髪染料、ヘアカラー製品、ヘアブリーチ、ウェーブ製品、ヘアストレートナー、マニキュア液、マニキュアの除光液、ネイルクリームおよびローション、甘皮柔軟剤、日焼止め、防虫剤、アンチエイジング製品、口紅、ファンデーション、フェイスパウダー、アイライナー、アイシャドー、ほお紅、化粧品、マスカラ、保湿製剤、ファンデーション、身体および手用製剤、スキンケア製剤、顔および首用製剤、トニック、整髪料、整髪補助剤、エアロゾル固定剤、香料製剤、アフターシェーブローション、化粧品製剤、ぼかし用途、夜用／昼用スキンケア製剤、カラーリングのないヘア製剤、日焼け製剤、合成または非合成固形せっけん、液体ハンドソープ、毛穴パック、パーソナルケア用の不織布の応用、ベビーローション、ベビーバスおよびシャンプー、ベビーコンディショナー、髭剃り用剤、きゅうりの薄切り、スキンパッド、化粧落とし、洗顔製品、コールドクリーム、日焼け止め製品、ムース、スプリッシュ、ペーストパックおよび泥、フェイスマスク、コロンおよび化粧水、ヘアキューティクルコート、シャワージェル、洗顔料およびボディソープ、洗い流すパーソナルケア製品、ジェル、フォームバス、スクラブ洗顔剤、収斂剤、ネイルコンディショナー、アイシャドースティック、フェイスまたはアイパウダー、リップクリーム、リップグロス、ヘアケアポンプスプレーおよび他の非エアロゾルスプレー、縮毛調整ジェル、ヘアリープインコンディショナー、ヘアポマード、髪の絡みをほぐす製品、ヘア固定剤、ヘアブリーチ製品、スキンローション、プレシェーブローションおよび電気シェーバープレローション、無水型クリームおよびローション、油／水、水／油、多相、およびマクロおよびマイクロエマルジョン、耐水性クリームおよびローション、抗にきび製剤、マウスウォッシュ、マッサージオイル、歯磨き粉、クリアジェルおよびスティック、軟膏基剤、局所創傷治療製品、エアロゾルタルク、バリアスプレー、ビタミンおよびアンチエイジング製剤、ハーブ抽出製剤、バスソルト、バスおよびボディミルク、ヘアスタイリング補助剤、髪、目、ツメ、および肌への柔らかい固体の塗布、放出制御パーソナルケア製品、ヘアコンディショニングミスト、スキンケア保湿ミスト、肌用拭き取りティッシュ（繊維）、毛穴用拭き取り繊維、毛穴洗浄剤、シミ消し、スキンエクスフォリエーター、皮膚の落屑の促進剤、肌用ウェットティッシュおよびクロス、脱毛製剤、パーソナルケア潤滑剤、ネイルカラー製剤、皮膚に塗布する医薬組成物の局所適用のドラッグデリバリーシステム、およびそれらの組み合わせからなる群より選択される、請求項1に記載のパーソナルケア組成物。

【請求項22】

パーソナルケア組成物が、デオドラント、スプレー、スティックおよびロールオン式製品を含む、制汗剤、制汗／デオドラント、シェービング製品、シンローション、保湿剤、化粧水、バス製品、洗浄剤製品、シャンプー、コンディショナー、一体化シャンプー／コンディショナー、ムース、スタイリングジェル、ヘアスプレー、毛髪染料、ヘアカラー製品、ヘアブリーチ、ウェーブ製品、ヘアストレートナー、マニキュア液、マニキュアの除光液、ネイルクリームおよびローション、甘皮柔軟剤、日焼止め、防虫剤、アンチエイジング製品、口紅、ファンデーション、フェイスパウダー、アイライナー、アイシャドー、ほお紅、化粧品、マスカラ、保湿製剤、ファンデーション、身体および手用製剤、スキンケア製剤、顔および首用製剤、トニック、整髪料、整髪補助剤、エアロゾル固定剤、香料製剤、アフターシェーブローション、化粧品製剤、ほかし用途、夜用／昼用スキンケア製剤、カラーリングのないヘア製剤、日焼け製剤、合成または非合成固形せっけん、液体ハンドソープ、毛穴パック、パーソナルケア用の不織布の応用、ベビーローション、ベビーバスおよびシャンプー、ベビーコンディショナー、髭剃り用剤、きゅうりの薄切り、スキンパッド、化粧落とし、洗顔製品、コールドクリーム、日焼け止め製品、ムース、スプリット、ペーストパックおよび泥、フェイスマスク、コロンおよび化粧水、ヘアキューティクルコート、シャワージェル、洗顔料およびボディソープ、洗い流すパーソナルケア製品、ジェル、フォームバス、スクラップ洗顔剤、収斂剤、ネイルコンディショナー、アイシャドースティック、フェイスまたはアイパウダー、リップクリーム、リップグロス、ヘアケアポンプスプレーおよび他の非エアロゾルスプレー、縮毛調整ジェル、ヘアリープインコンディショナー、ヘアポマード、髪の絡みをほぐす製品、ヘア固定剤、ヘアブリーチ製品、スキンローション、プレシェーブローションおよび電気シェーバープレローション、無水型クリームおよびローション、油／水、水／油、多相、およびマクロおよびマイクロエマルジョン、耐水性クリームおよびローション、抗にきび製剤、マウスウォッシュ、マッサージオイル、歯磨き粉、クリアジェルおよびスティック、軟膏基剤、局所創傷治療製品、エアロゾルタルク、バリアスプレー、ビタミンおよびアンチエイジング製剤、ハーブ抽出製剤、バスソルト、バスおよびボディミルク、ヘアスタイリング補助剤、髪、目、ツメ、および肌への柔らかい固体の塗布、放出制御パーソナルケア製品、ヘアコンディショニングミスト、スキンケア保湿ミスト、肌用拭き取りティッシュ（繊維）、毛穴用拭き取り繊維、毛穴洗浄剤、シミ消し、スキンエクスフォリエーター、皮膚の落屑の促進剤、肌用ウェットティッシュおよびクロス、脱毛製剤、パーソナルケア潤滑剤、ネイルカラー製剤、皮膚に塗布する医薬組成物の局所適用のドラッグデリバリーシステム、およびそれらの組み合わせからなる群より選択される、請求項2に記載のパーソナルケア組成物。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0028

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0028】

本発明の有用な膜形成粘土は、c l o i s i t e 30B、モンモリロン石（NaMMT）、LDH、およびベントナイトを含む、変性および非変性粘土を含んでよい。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0032

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0032】

本発明のパーソナルケア組成物は、任意で、最大50重量部のブロッキングおよび／または吸収日焼け止めを含んでよい。ブロッキング日焼け止めは、は、一般的に、種々の酸化セシウム、酸化クロム、酸化コバルト、酸化鉄、赤色ワセリン、シリコーン-および他の処理された二酸化チタン、二酸化チタン、酸化亜鉛、および／または酸化ジルコニア

、 BaTiO_3 、 CaTiO_3 、 SrTiO_3 、 SiC 等、無機である。通常有機種である、吸収日焼け止めは、一般的に、紫外線スペクトルの320～400nm域の光線を吸収するUV-A吸収剤、例えば、アントラニル酸塩、ベンゾフェノンおよびジベンゾイルメタン；および一般的に、紫外線スペクトルの280～320nm域の光線を吸収するUV-B吸収剤、例えば、p-アミノ安息香酸誘導体、カンフル誘導体、桂皮酸塩およびサリチル酸塩を含み、但し、これらに限定されない。

【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0038

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0038】

本発明の組成物は、好ましくは、担体、具体的には塗布後にすぐに揮発する揮発性担体に配合される。本発明の揮発性担体は、揮発性炭化水素、揮発性シリコーンおよびそれらの混合物からなる群より選択される。本発明において有用な炭化水素油は、60～260

の範囲の沸点を有するもの、より好ましくはおよそC₈～およそC₂₀の鎖長を有する炭化水素、最も好ましくはC₈～C₂₀のイソパラフィンを含む。最も好ましいものは、イソドデカン、イソヘキサデカン、イソエイコサン、2,2,4-トリメチルペンタン、2,3-ジメチルヘキサン、およびそれらの混合物からなる群より選択される。好ましい揮発性シリコーン流体は、式(R₂SiO)_x(式中、xは、およそ3～およそ6である)に相当する、3、4および5員環構造を有するシクロメチコンまたは式R₃SiO(R₂SiO)_xSiR₃(式中、xは、およそ0～およそ6である)に相当する直鎖メチコンを含む。